資料4

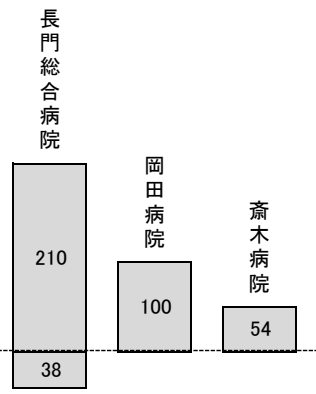
長門医療圏の病床機能の状況（H28病床機能報告結果）

各医療機関が、地域の中で担う役割を明確にして、相互連携を図ることが必要

高度急性期

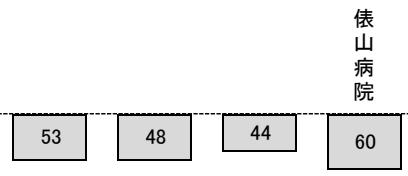
区　　分	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
必要病床数(①)	29	149	131	128		437
H28報告(②)	0	397	38	205		640
②－①	△ 29	248	△ 93	77		203

急性期



	件数（H28.6）	人口10万人対	
		圏域	県平均
全身麻酔の手術件数	57	160.8	183.0

回復期



	病床数（H29.7）	高齢者10万人対	
		圏域	県平均
地域包括ケア病床	38	266.3	286.3
回復期リハビリ病床	－	－	279.9

慢性期

	医療機関数（H29.11）	高齢者10万人対	
		圏域	県平均
在宅療養支援診療所	2	14.0	31.2
在宅療養支援病院	－	－	3.1